

スクールトピックス②

ウガンダとの交流に向けて 吾妻中

吾妻中学校では、第3回野口英世アフリカ賞受賞者のオマスワ博士(ウガンダ出身)からの提案を受け、ウガンダの生徒たちとのオンライン交流事業に向けた準備を進めています。6月18日には、内閣府野口英世アフリカ賞担当室の内藤康司室長らが講師となり、オンラインでアフリカやウガンダについて講義を行いました。同校の生徒は、ウガンダの地理や文化などについて理解を深めました。



ウガンダについて理解を深める吾妻中の生徒



野菜の苗に丁寧に水を掛ける園児

野菜の苗を植えたよ さくらこども園

さくらこども園3～5歳児の園児は6月7日、同園で野菜の苗植えを行いました。野菜の苗植えにはJ A会津よつば青年連盟(農青連)猪苗代地区のメンバーが協力しました。

この日は枝豆とスイカの苗植えに挑戦。園児たちは畑に野菜の苗を植えた後、じょうろを使って丁寧に水を掛けました。園児たちは「大きなあれ」と苗に声を掛け、収穫を楽しみにしていました。

税の理解を深める 猪苗代小

猪苗代小学校租税教室は6月8日、同校で開かれ、6年生の児童が税の意義や役割などについて学びました。

授業では、町税務課職員が講師となり、税金の種類や小学校で使われている税金の金額などを説明。児童は、「税金のある世界とない世界」を描いたアニメを視聴したり、「税金が使われているものは何か」をグループで話し合ったりし、さまざまな視点から自分たちの生活に関わっている税について理解を深めました。



税についてグループで話し合う児童

中学校体育大会総合大会軟式野球競技

北会津管内中学校体育大会総合大会軟式野球競技は6月1日、楽天イーグルス猪苗代球場で開かれ、猪苗代中と吾妻・東中合同チームの2チームが対戦しました。試合は、13対0で猪苗代中が勝利。全会津大会に進出した猪苗代中は6月8日に河東学園中と対戦し、5対2で快勝します。翌日の準決勝では、若松三中に2対1で勝利をもぎ取ります。決勝では、荒海・館岩中に0対3で惜敗したものの、県大会への出場を決めました。



熱戦を繰り広げる選手(6月1日)

スクールトピックス①



贈呈式に出席した千里小6年生の児童ら



花の苗の贈呈を受けた緑小3、4年生の児童ら

子どもたちが協力して花を育てることで命の大切さや思いやりの心を育み、人権尊重への理解を深めることを目的とした「人権の花運動」花の苗贈呈式は6月8日に緑小学校で、6月9日に千里小学校で行われました。「人権の花運動」は、昭和57年度から主に小学生を対象として全国で実施されています。

花の苗贈呈式では、人権擁護委員の皆さんが両校の児童代表者にマリーゴールドやサルビアなどの花の苗、計200本を手渡しました。

緑小学校では、児童を代表して4年生の吉野結香さんが「花を育てることで自然が豊かになり、心が安らくなることなどを学びました。大切に育てます」とあいさつ。千里小学校では、児童を代表して6年生の渡邊心愛さんが「この花を育て、友だちと仲良くし、思いやりの心を育てたいです」とあいさつを述べました。

思いやりの心を育む
緑小と千里小で「人権の花運動」

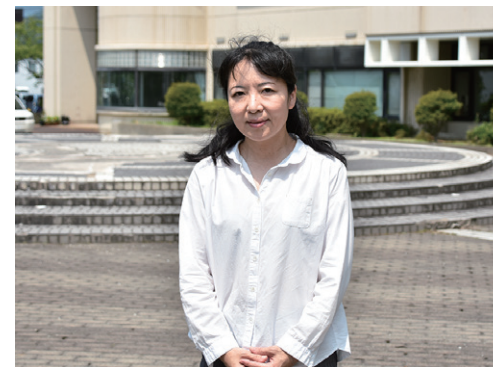
地域おこし協力隊通信

私たちが地域を元気に！

地域おこし協力隊

卯月 あすかさん

主な活動内容：移住定住促進



移住定住促進担当の卯月です。コロナ禍の影響による地方移住への関心の高まりから、今年に入り、町への問い合わせが増えています。今後も問い合わせにこたえていきたいです。

私にとって、今年度が最後の活動の年となりますので、次に担当される人につなげられるよう、他自治体でも設置が進んでいる空き家バンク制度を猪苗代町に導入する流れを作れたらと思っています。空き家バンクとは、町に空き家の登録をしていただき、状態や登記上の問題がないかなどの審査を経て、町のホームページで紹介するシステムです。事業者があまり取り扱わない条件付きの物件になりますが、格安で購入することができ、自分で改修したいと思う人に人気があります。契約の際は、不動産業者が仲介しますのでトラブルの心配はありません。

豊かな自然の中にありながら日常生活に不便がなく、東京や近隣都市にもアクセスが良い猪苗代町は、他地域に比べて移住や二地域居住に有利ですので、残りの期間、微力ながらも尽力したいと思っています。